

3節 価格の動きと金融②



目標時間
10分

私たちの生活と金融機関

景気と金融機関

- (1) 銀行はさまざまな仕事をしていますが、特に重要なのは、人々の貯蓄を()として集め、それを家計や企業に貸し出すこと。
- (2) 資金の借り手は銀行に対して、借り入れた金額(元金)を期限内に返済するだけでなく、一定期間ごとに()を支払わなければならない。
- (3) 元金に対する(18)の比率。
- (4) 日本の中央銀行。
- (5) (4)の役割の一つで紙幣を発行すること。
- (6) 政府の資金を預金として預かり、その出し入れをすること。
- (7) 一般の銀行に対して、資金の貸し出しや預金の受け入れを行う。
- (8) 経済全体の動き。
- (9) 商品の売れ行きが良く、企業の生産が増え、家計の所得が増加する景気。
- (10) 商品の売れ行きが落ち、企業の生産が減り、家計の所得が減少する景気。
- (11) 需要量が供給量を上回ると、物価が上がり続ける現象。
- (12) 需要量が供給量を下回り、物価が下がり続ける現象。
- (13) 日本銀行は、物価の変動をおさえ、景気の安定化を図るために何を行うか。
- (14) 日本銀行の(13)は、主に何という方法が採られるか。
- (15) 日本銀行は不景気のとき、銀行が持つ国債を(①)、代金を銀行に支払う。すると、銀行は手もとに貸し出せる資金ができるため、企業などに積極的に貸し出そうと、貸し出し金利を(②)る。
- (16) 好景気のときは、日本銀行は銀行などに国債を(①)、代金を受け取る。銀行は手持ちの資金が減るため貸し出しに慎重になり、貸し出し金利を(②)る。
- (17) 戦後の日本経済は、好景気と不景気を繰り返しながら、()を続けてきた。

日付	1回目
/	

(間違えた番号)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17			

日付	2回目
/	

(間違えた番号)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17			

日付	3回目
/	

(間違えた番号)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17			